

平成23年3月期 第2四半期
会社説明資料

平成22年12月

南総通運株式会社

(大阪証券取引所 (JASDAQ市場) ・ 9034)

会社のプロフィール

平成22年12月現在

商号 南総通運株式会社

本社 千葉県東金市東金582番地

代表者 中村 隆則

設立 昭和17年11月10日

資本金 53,850万円

売上高 10,921百万円（平成22年3月期）

従業員 連結681人、単体319人（平成22年9月末日現在）

会社の沿革

昭和17年11月	資本金350千円をもって千葉県山武郡東金町東金586番地に南総通運株式会社を設立
昭和18年 1月	区域貨物自動車運送事業開始
昭和30年 7月	千葉県東金市東金587番地の6に本社移転
昭和36年12月	倉庫業許可書を取得し茂原市・東金市にて営業開始
昭和47年12月	関係会社南総タクシー株式会社(現連結子会社)を設立
昭和49年 1月	関係会社南総総業株式会社(現連結子会社)を設立
昭和54年10月	関係会社南総建設株式会社(現連結子会社)を設立
昭和57年 3月	関係会社南総電子工業株式会社(現連結子会社)を設立
平成 9年10月	千葉県東金市東金582番地に本社移転
平成10年 3月	株式追加取得により南総総業株式会社・南総建設株式会社・南総電子工業株式会社を100%出資子会社、南総タクシー株式会社を99.9%出資子会社とする
平成10年12月	宅地建物取引業免許を取得し不動産事業を開始
平成13年 3月	店頭登録銘柄として日本証券業協会に登録
平成16年 5月	IS09001・IS014001同時取得
平成16年12月	日本証券業協会への店頭登録を取消しジャスダック証券取引所に株式を上場
平成22年 8月	連結子会社南総電子工業株式会社の商号を株式会社南総デマンドサポートへ変更

(注) 平成22年4月、ジャスダック証券取引所と大阪証券取引所の合併に伴い、大阪証券取引所（JASDAQ市場）に上場となっております。

当社のグループは、南総通運株式会社(当社)並びに子会社の南総総業株式会社、株式会社南総デマンドサポート(注)、南総建設株式会社、南総タクシー株式会社、九十九里タクシー株式会社の6社で構成されており、物流事業を主な事業の内容とし、その他に建設事業、不動産事業、その他事業(旅客自動車運送事業及び保険代理店業)を行なっております。

(注) 連結子会社南総電子工業株式会社は平成22年8月1日をもって商号変更し、株式会社南総デマンドサポートとなりました。

平成23年3月期 第2四半期 決算概要

南総通運株式会社

平成23年3月期 第2四半期の決算総括

当第2四半期連結会計期間におけるわが国の経済は、米国経済の減速懸念や欧州諸国の財政危機問題等を背景に、株価下落や急激な円高及びデフレの進行などによる景気回復への影響が懸念される中、依然として先行き不透明感を払拭できない状態で推移しました。

物流業界におきましては、中国などアジア関連の国際貨物輸送に持ち直しの動きが見られましたが、長引く景気低迷による企業の生産調整や設備投資及び個人消費の回復が遅れていることなどから、国内貨物輸送量は引続き減少傾向となりました。また、原油価格は再上昇の動きを見せつつあり、激化する企業間競争や顧客のコスト削減による低運賃・低価格化とあいまって、引続き厳しい環境でありました。

このような経営環境の下で当社グループは、お客様の立場に立ったより良い物流サービスを提案、提供し、既存顧客との取引拡大と新規顧客の開拓を積極的に推進するとともに、コスト削減のため輸送の効率化と経費節減にも積極的に取り組んでまいりました。

しかしながら、長引く景気低迷による既存顧客の物流量減少や、不動産稼働率の低下及び一部子会社労働者派遣事業における主力顧客契約終了などが影響しましたが、今夏の猛暑及び残暑による清涼飲料水関連が好調だったこと等により、当第2四半期連結累計期間の営業収入は53億2千3百万円（前年同四半期比10.0%減）、コスト削減に努力した結果、営業利益は6億1千5百万円（前年同四半期比3.0%減）、経常利益は5億7千2百万円（前年同四半期比0.1%減）、四半期純利益は3億5百万円（前年同四半期比5.4%減）となりました。

損益計算書（連結）

(単位：百万円)	平成22年3月期 第2四半期	平成23年3月期 第2四半期	前期比	備考
売上高	5,916	5,323	△ 10.0%	
売上原価	4,978	4,405	△ 11.5%	
販売費及び一般管理費	302	301	△ 0.4%	
営業利益	634	615	△ 3.0%	
営業外収益	34	40	16.9%	
営業外費用	95	83	△ 13.0%	
経常利益	573	572	△ 0.1%	
特別利益	0	2	167.2%	
特別損失	1	7	504.8%	
当期純利益	322	305	△ 5.4%	

貸借対照表 (連結)

(単位：百万円)	平成22年3月期 第2四半期	平成23年3月期 第2四半期	増減	備考
流動資産	3,850	3,873	23	
固定資産	21,810	21,145	△ 664	有形・無形固定資産資産減価償却による減少及び前期末一部固定資産の減損処理等
資産合計	25,660	25,019	△ 641	
流動負債	5,346	5,221	△ 124	一年内返済予定長期借入金の減少等
固定負債	8,565	7,739	△ 826	長期借入金の返済による減少等
負債合計	13,912	12,961	△ 950	
資本金	538	538	—	
資本剰余金	497	497	—	
利益剰余金	10,693	11,009	315	
自己株式	△ 8	△ 9	△ 1	
株主資本合計	11,721	12,035	314	
評価・換算差額等	27	22	△ 4	
少数株主持分	0	0	0	
純資産合計	11,748	12,058	309	

キャッシュ・フロー計算書（連結）

（単位：百万円）

	平成22年3月期 第2四半期	平成23年3月期 第2四半期	比較増減	備考
営業活動による キャッシュ・フロー	611	711	99	法人税等の支払額減少等
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 210	△ 68	142	預り保証金返還による定期預 金解約と有形固定資産の取得 の減少等
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 489	△ 367	122	短期借入金の増加及び長期借 入金の返済による支出の減少
現金及び現金同等物の 増加額	△ 88	276	364	
現金及び現金同等物の 期首残高	1,612	1,338	△ 274	
現金及び現金同等物の 期末残高	1,524	1,614	90	

セグメント別営業収入

(単位：百万円)

セグメント	平成22年3月期第2四半期	平成23年3月期第2四半期	比較増減
	売上高	売上高	金額
貨物自動車運送事業	—	1,963	—
倉庫事業	—	1,112	—
附帯事業	—	1,665	—
不動産事業	—	329	—
その他事業	—	344	—
消去又は全社	—	△ 91	—
合計	—	5,323	—

平成23年3月期 決算予想

南総通運株式会社

平成23年3月期 業績予想（連結）

（単位：百万円）	平成22年3月期 実績	平成23年3月期 予想	増減
営業収入	10,921	9,751	△ 10.7%
営業利益	1,068	829	△ 22.4%
経常利益	937	728	△ 22.3%
当期純利益	382	406	6.2%
EPS（円）	76.66	81.48	6.3%
ROE	3.3%		

EPS = 1株当たり当期純利益

ROE = 自己資本利益率

上記の予想は本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

経営方針

当社グループは、物流サービスを提供することにより、地域社会の経済の発展と生活向上に寄与し、公共的な事業を営む企業として環境問題を始めとする社会問題等に責任を果たし、株主、お客様に貢献し、信頼される総合物流企業をつくりあげることが経営方針にしております。

その実現のために「お客様第一主義」をモットーとし、お客様に品質の高い物流サービスの提案、提供に努め、財務体質及び営業力を強化し、収益力のある安定した企業経営に推進してまいります。

今期の取り組み

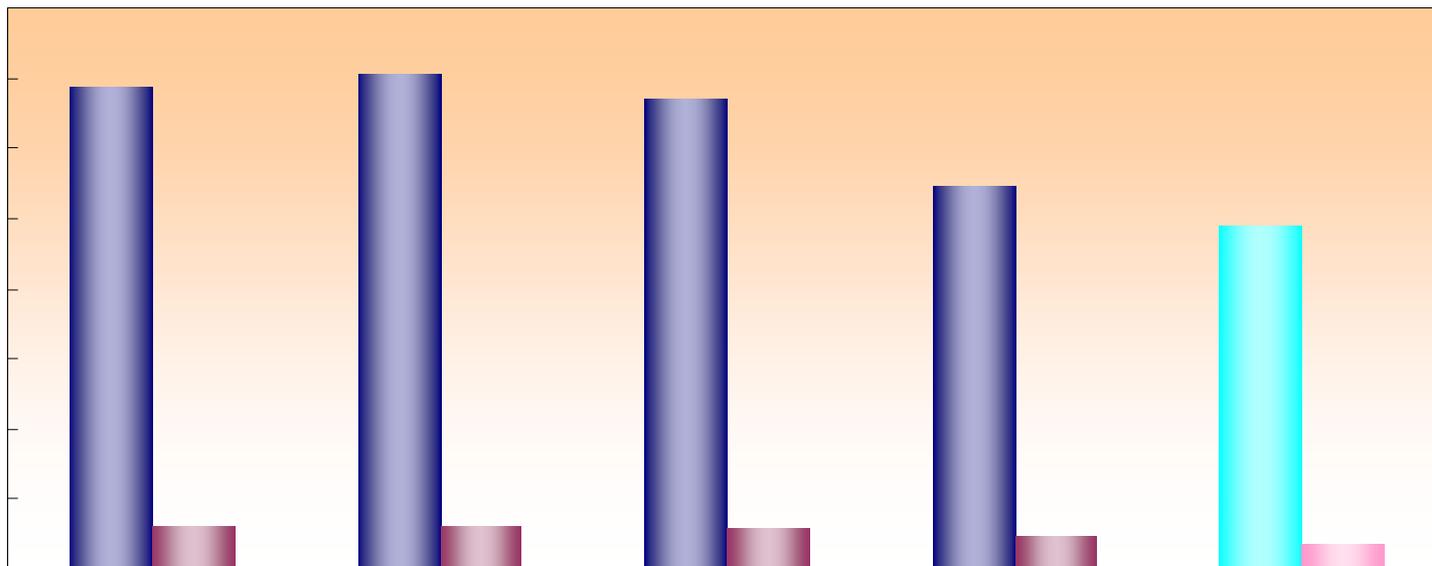
当社グループは、徹底した経営の効率化を図りながらお客様のニーズに応えるべくより良い物流サービスを提案、提供し、既存顧客との密なる情報の提供を積極的に行い、取引拡大と新規顧客の開拓を推進すると同時に、コスト削減のため輸送の効率化と経費節減を図るよう努力してまいります。さらに、環境問題を始めとする様々な社会問題に取り組む総合物流企業として、安定収益を確保できる企業体質を構築するために、次の課題に取り組んでまいります。

- ① 営業の強化
- ② 現実を直視し、出来る事から実践する
 - ・ 経費削減、事務の合理化
 - ・ 自動車事故、荷物事故の撲滅
 - ・ 品質向上
 - ・ エコドライブと効率的な運行の実践
- ③ 人材育成と確保

営業収入・経常利益の推移（連結）

（百万円）

16,000
14,000
12,000
10,000
8,000
6,000
4,000
2,000
0

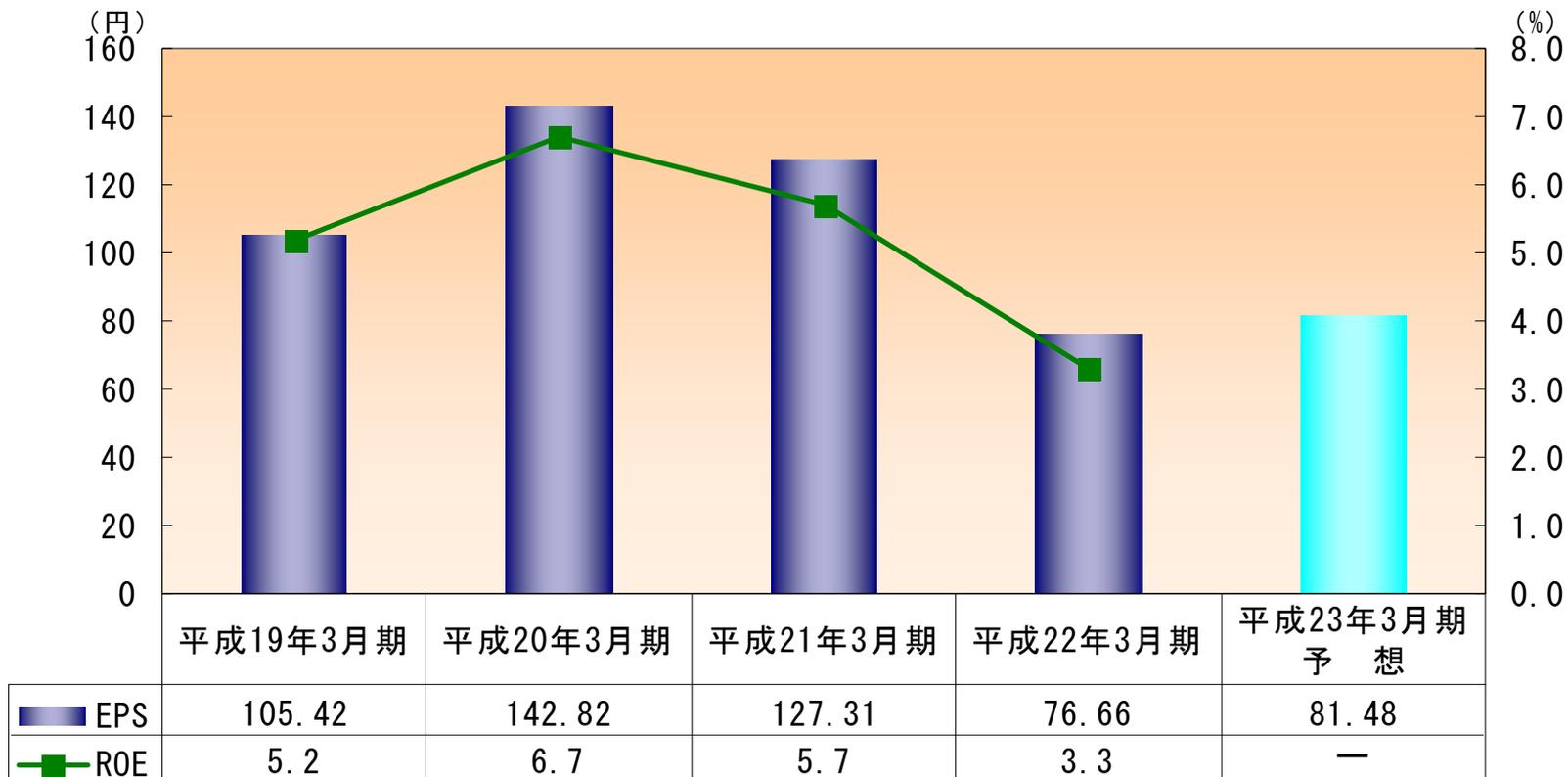


平成19年3月期 平成20年3月期 平成21年3月期 平成22年3月期 平成23年3月期
予 想

■ 営業収入	13,778	14,121	13,379	10,921	9,751
■ 経常利益	1,203	1,255	1,161	937	728

上記の予想は本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

EPS・ROEの推移（連結）



EPS＝1株当たり当期純利益

ROE＝自己資本利益率

上記の予想は本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。



南総通運株式会社

管理部総務課

TEL : 0475-54-3581

E-mail : customer@nanso.co.jp